

① 次の計算をしなさい。

(1) $2022 - 250 + 71$

(2) $7 \times (72 - 7) \div 13 - 30$

(3) $\left(\frac{2}{5} - \frac{1}{4}\right) \times \frac{5}{3} + \frac{1}{2}$

(4) $4.92 \div \{(0.81 - 0.75) \times 2\} + 4$

(5) $1.01 \times 4 + 101 \times (0.82 - 0.69) - 10.1 \times 0.7$

② 次の問いに答えなさい。

(1) 1 から 50 までの整数のうち、3 でも 5 でも割り切れる数は何個あるか求めなさい。

(2) 50 から 150 までの整数のうち、3 でも 5 でも割り切れる数は何個あるか求めなさい。

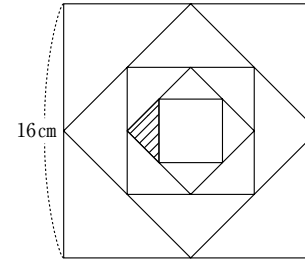
(3) 50 から 150 までの整数のうち、3 でも 5 でも割り切れない数は何個あるか求めなさい。

3 次の□にあてはまる数を答えなさい。

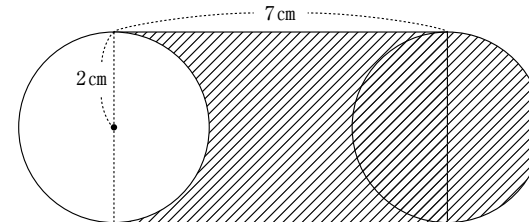
- (1) 時速 72 km は秒速□ m です。
- (2) 男子 12 人，女子 18 人に算数のテストをしたところ，男子の平均点は□点，女子の平均点は 75 点，全体の平均点は 72 点でした。
- (3) 15 g の食塩を水に溶かして濃度 10 % の食塩水を作るには，□ g の水が必要です。

4 次の問いに答えなさい。ただし，円周率は 3.14 とします。

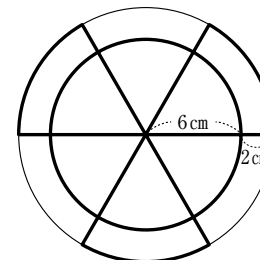
- (1) 1 辺の長さが 16 cm の正方形の各辺の真ん中の点を結び図形を作ります。さらに，できた図形の各辺の真ん中の点を結んで図形を作ります。これをくり返し，図のようになりました。このとき，斜線部の面積を求めなさい。



- (2) 半径 2 cm の円と長方形を組み合わせた図形です。斜線部の面積を求めなさい。

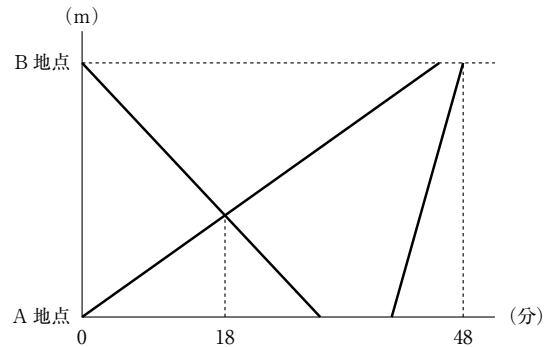


- (3) 半径 6 cm の円と半径 8 cm の円を組み合わせた図形です。次の図の太線の長さを求めなさい。



5 太郎さんはA地点を出発し、分速60mでB地点まで歩きました。次郎さんは太郎さんと同時にB地点を出発し、分速90mでA地点まで歩き、A地点で9分間休んだあと、A地点からB地点まで自転車でもどりました。グラフは、2人が進んだようすを表したものです。次の問いに答えなさい。ただし、自転車の速さは一定とします。

- (1) A地点からB地点までの道のりは何mですか。
- (2) 次郎さんの自転車の速さは分速何mですか。
- (3) 2人が同時にB地点に到着するためには、次郎さんはA地点で休む時間を何分短くすればよいですか。
- (4) 太郎さんがB地点に到着してすぐに、同じ速さでA地点へもどりました。このとき、太郎さんと次郎さんがすれ違うのはA地点から何m離れたところですか。



6 図1のように、1辺の長さが1cmの正方形を2個配置した図形と、図2のように1辺の長さが1cmの正方形を4個配置した図形があります。次の問いに答えなさい。ただし、円周率は3.14とします。

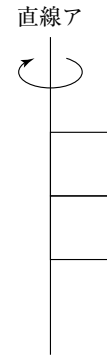


図1

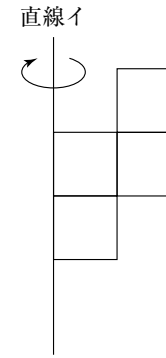


図2

- (1) 図1において、直線アの周りに1回転させてできた立体の体積を求めなさい。
- (2) (1)の立体の表面積を求めなさい。
- (3) 図2において、直線イの周りに1回転させてできた立体の体積を求めなさい。